

---

# 千早赤阪村むらづくり経営計画 後期計画

---



金剛山と太平記

平成29年(2017年)3月

千早赤阪村

## 目次

I	むらづくり経営計画（後期計画）の策定	
1.	これまでの取り組みと評価	1
2.	計画の策定の必要性	3
II	むらづくり経営計画の位置づけ	
1.	総合計画	4
2.	むらづくり経営計画 後期計画	5
III	むらづくり経営の概要	
1.	目標	6
2.	4つの戦略	7
	＜戦略1＞持続可能な財政基盤の確立	
	＜戦略2＞創造的人事行政への転換	
	＜戦略3＞村民等による協働のむらづくり	
	＜戦略4＞より質の高いサービスへの転換	
3.	計画期間	8
4.	進行管理	8
IV	戦略別 具体的な取組項目（実施計画）	
1.	具体的な取組項目	9

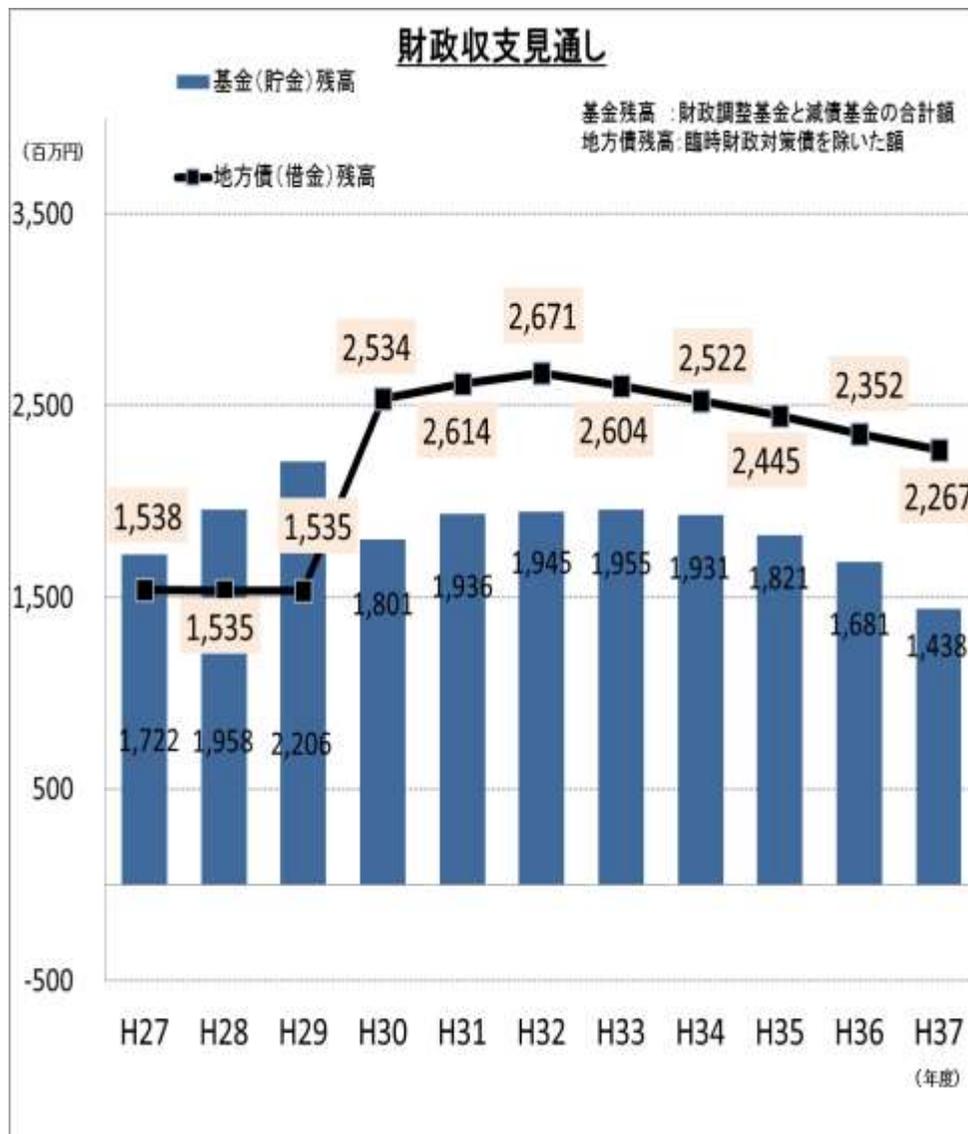
## 1. これまでの取り組みと評価

- ・これまで村では、平成9年の第1次行財政改革大綱及び財政健全化方策から、平成25年の千早赤阪村むらづくり経営計画（平成25年～28年度）まで5度にわたる行財政改革に組み、職員の削減や給料等の削減、事務事業や補助金の見直し、使用料や手数料等の見直し、公共施設の廃止など経費の削減と行政の効率化・スリム化を図りました。
- ・むらづくり経営計画では、広域連携の推進、自主財源の確保のため村税、国民健康保険料等徴収率の向上、ふるさと納税の推進等により持続可能な財政基盤の確立に努めるとともに、図書室やスポーツ施設について近隣市町との相互利用を開始し、より質の高いサービスへの転換を図りました。
- ・むらづくり経営計画の取り組みの結果、平成27年度決算において単年度実質収支が約9千7百万円、積立金が約17億9千万となりました。

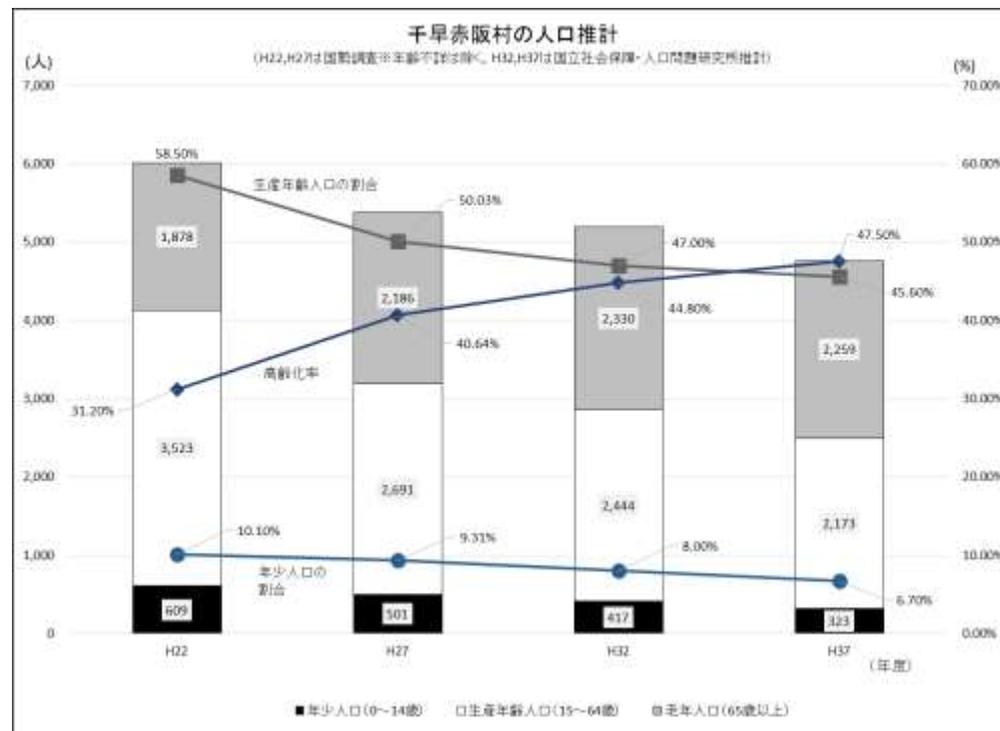
# I これまでの取り組みと計画の策定の必要性

## ○今後の財政収支予測と今後の行政課題

・平成27年度決算を踏まえた今後の財政収支予測と今後の行政課題は次のとおりです。



- ### 【今後の行政課題】
- 都市基盤の整備
  - 公共施設の老朽化
  - 安全・安心のための防災機能の強化
  - 高齢化の進展に伴う社会保障経費の増大
  - 少子化に伴う子育て・教育環境の整備
  - 人口減少の歯止め



## 2. 計画の策定の必要性

- ・本村では、平成23年3月に、第4次総合計画基本構想を策定し、「人口の維持」「地域の活性化」を最重点目標に掲げ、総合的かつ計画的な施策展開に取り組むこととしています。
- ・また、平成26年4月、過疎地域の公示を受け、「千早赤阪村過疎地域自立促進計画」を策定し、取り組みを進めるとともに、平成28年1月、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口増加に向けた取り組みを加速しているところです。
- ・今後も、持続可能な行財政運営を図り、限られた資源や財源を選択と集中により、適正かつ有効に配分することが必要であることから、たゆまぬ改革と改善の取り組みが引き続き必要となります。
- ・むらづくり経営計画（後期計画）は、第4次総合計画に基づく「これからのむらづくり姿勢」及び「基本構想 基本柱6 協働・行政経営」を踏まえ、施策をより効率的かつ効果的に推進していくため、村政運営の改革、改善に向けた基本的な方向性や具体的な手法等を示した行政改革大綱及び実施計画としての役割を担います。

### —むらづくりの姿勢—

村民等と行政の役割の明確化による協働型社会の構築

行財政改革の推進

開かれた行政経営

広域行政の推進

## Ⅱ むらづくり経営計画の位置づけ

### 1. 総合計画

- ・村では、平成23年3月に、平成32年度までの村のめざすべき将来像「みんなが集う みんなで育む みんなに優しい みんなを結ぶ ちはやあかさか 一夢を持って子育てができる金剛山（こごせ）のむら」を掲げた第4次総合計画基本構想を策定し、分野別の6つの基本柱をもとに、むらづくりの基本方向を示しました。
- ・基本構想では今後のむらづくりを進めていく上で、「人口の維持」「地域の活性化」を最重点目標に掲げ、それらを実現する3つの重点施策を位置付けるなど、総合的かつ計画的な施策展開に取り組むこととしています。
- ・総合計画における村の将来像の実現のためには、今後多くの財政支出も見込まれることから、引き続き、限られた財源を重点的に投入するとともに、行財政改革による事業の見直しなどを行い、将来にわたって持続可能な行政システムを構築し、継続することが求められています。

#### 第4次総合計画 (平成23年度～32年度)

将来像

『みんなが集う みんなで育む みんなに優しい  
みんなを結ぶ ちはやあかさか』  
～夢を持って子育てができる金剛山（こごせ）  
のむら～

目標

最重点目標『人口の維持・地域の活性化』

#### 重点施策『次世代育成プロジェクト』～子育て対策～

持続的かつ発展的な繁栄を実現するため、これからの本村を担っていく子どもたちが元気に育っていく環境整備をめざします。

【考えられる施策】

- 幼・小・中一貫教育の推進
- 子育て支援策の充実
- 食育の推進 など

#### 重点施策『住みたい”むら”プロジェクト』～住環境対策～

人口減少に歯止めをかけ、誰もが住みたいと思える魅力ある生活環境の形成をめざします。

【考えられる施策】

- 地域活動への支援
- 雇用確保のための企業誘致
- 公共交通の検討
- 定住策の推進
- 地産地消の推進 など

#### 重点施策『交流人口増加プロジェクト』～活性化対策～

にぎわいと活力を創出するため、自然資源と歴史資源を「観光資源」として活用させ、本村の魅力を最大限に引き出し、交流人口の増加をめざします。

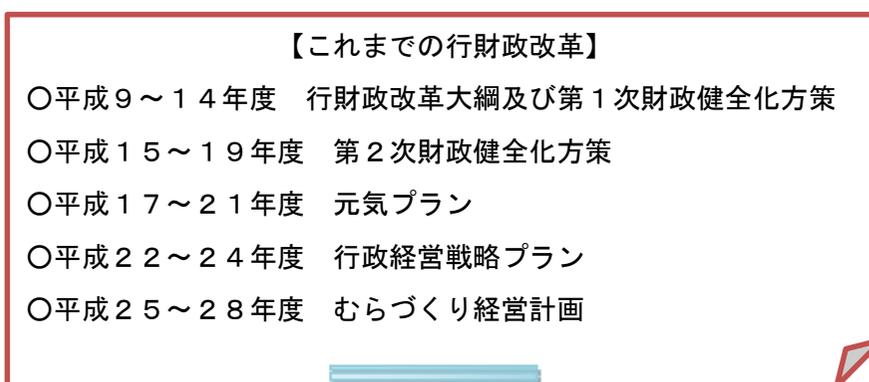
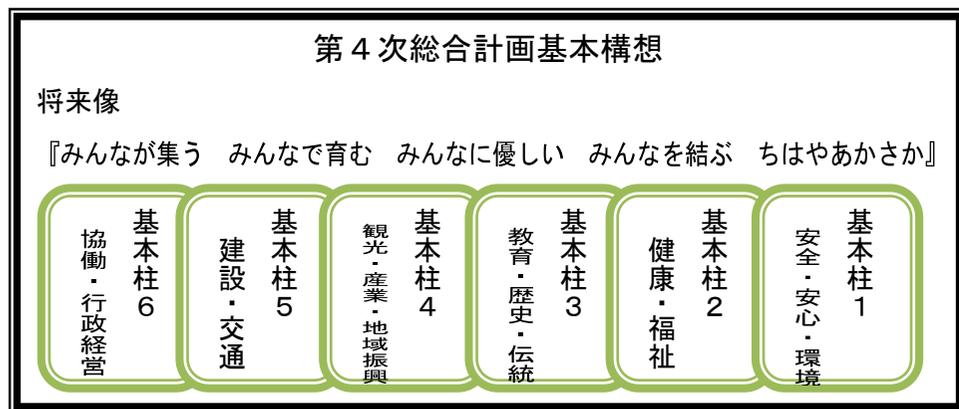
【考えられる施策】

- 農業体験による交流
- 金剛山を拠点とした観光産業の展開
- 村民大学の開講
- 大都市圏からの観光客誘致 など

## Ⅱ むらづくり経営計画の位置づけ

### 2. むらづくり経営計画（後期計画）

- ・ むらづくり経営計画（後期計画）は、第4次総合計画における基本構想や基本構想を実現するための実行計画を、より効率的かつ効果的に推進していくため、村政運営の改革や改善に向けた基本的な方向性や具体的な手法等を示した行政経営計画とします。



発展的に継承

#### 実行計画

3カ年を計画期間とし、毎年ローリング方式により見直し

むらづくり経営計画（平成29～33年度）

計画推進のための手法（経営的視点）

戦略1 持続可能な財政基盤の確立

戦略2 創造的人事行政への転換

戦略3 村民等による協働のむらづくり

戦略4 より質の高いサービスへの転換

#### 1. 目標

- 目標**
- ・ 持続可能な村政運営をめざす（財政基盤の強化：実質収支黒字を堅持）
  - ・ より質の高いサービスの提供をめざす

・ むらづくり経営計画は、選択と集中により効率化事業展開を実施し、持続可能な村政運営及び地域の実情や特性に合ったより質の高いサービスの提供をめざしました。

結果、限られた財源の中で従来から抱える本村の課題や新たな行政需要に対応しながら、平成27年度決算では積立金約17億9千万円とすることができました。

#### 後継プランの目標

- ・ むらづくり経営計画（後期計画）でも、むらづくり経営計画を継承することとし、目標は、限られた財源の中で従来から抱える本村の課題や新たな行政需要に対応するため、経費全般にわたる見直しを行うとともに歳入の確保を図り、選択と集中により効率化事業展開を実施し、持続可能な村政運営（実質収支黒字を堅持）をめざします。
- ・ また、地域の実情や特性に合ったより質の高いサービス、村民に満足されるサービスの提供をめざします。

## 2. 4つの戦略

- ・ 目標を達成するため次の戦略テーマを掲げ、今後の行政経営の改革を進めます。

### 《戦略1》 持続可能な財政基盤の確立

職員数の適正化の推進や民間委託の推進、事務事業の見直し、収入確保対策や村税徴収率の向上による歳入の確保など、限られた財源を効率的・効果的に活用し持続可能な財政基盤の確立をめざします。

### 《戦略2》 創造的人事行政への転換

村民の村政に対する期待に応えるためには、これまで以上に職員の果たす役割が大きくなってきます。高い職務意欲を持ち、知識や能力を兼ね備えた職員集団の形成をめざします。

### 《戦略3》 村民等による協働のむらづくり

多様化・複雑化する村民ニーズや地域課題に的確に対応するため、村民、事業者や地域団体等、行政といった地域に関わる様々な主体が適切な役割分担のもと、低コストで高品質の村民サービスの提供をめざします。

### 《戦略4》 より質の高いサービスへの転換

限られた行政資源の中で効率的・効果的な村民サービスを提供するため、村民ニーズを的確にとらえ、満足度の高い村民サービスへの転換をめざします。

### Ⅲ むらづくり経営の概要

---

#### 3. 計画期間

- ・平成29年度から平成33年度までの5カ年（次の総合計画の策定を受け、本計画の後継計画の策定作業を行うことを想定し、現在の総合計画の計画期間である平成32年度の翌年度まで）とします。

#### 4. 進行管理

- ・社会経済情勢の変化や国・府の動向等をとらえ、むらづくり経営計画の内容にフィードバックし、必要に応じて迅速かつ柔軟に見直しを行うことにより、計画の実効性を担保します。
- ・また、具体的な取り組みについては、その進捗状況を庁内組織である重要政策会議で確認し、着実な進行管理を図ります。
- ・進捗状況については、ホームページなどで公表します。

### 1. 具体的な取組項目

- ・むらづくり経営計画（後期計画）における具体的な取組項目は、本計画の実施計画として位置づけます。
- ・本計画では、実行性を担保するため、特に優先して取り組むべき項目に精査し、取り組みが進まなかったものや引き続き目標達成に向けた取り組みが必要と判断したものは、より具体的な実行に向けた計画を立てることで、取り組みや検討等を加速させます。
- ・また、新たな発想のもと、新規に取り組むべき項目についても洗い出しを行い、より効率的・効果的な行政経営に取り組めます。

## IV 戦略別 具体的な取組項目（実施計画）

### 4つの戦略

### 《戦略1 持続可能な財政基盤の確立》

項目	①人件費の見直し		所管課	人事財政課	
内容	<p>・適宜、定員適正化計画の見直しを行い、サービス低下を招かないよう、組織の見直しや臨時職員、再任用職員、民間委託も併せて検討し、職員数の適正化を図ります。なお、現在の定員適正化計画が平成31年度で終了するため見直します。</p>				
実施項目	計画				
	H29	H30	H31	H32	H33
職員数の適正化【継続】 〔人事財政課〕	・定員適正化計画に基づく職員数の適正化	⇒	・定員適正化計画の策定（年度末）	・定員適正化計画に基づく職員数の適正化	⇒
職員数管理目標 【H27】81名 【H28 上半期】80名	退職者数：0名 新規採用者数：3名 全職員数累計：77名	退職者数：1名 新規採用者数：0名 全職員数累計：77名	退職者数：1名 新規採用者数：1名 全職員数累計：77名	新計画に基づく目標値	⇒

#### IV 戦略別 具体的な取組項目（実施計画）

項目	②事務事業（補助金を含む）の見直し		所管課	各課、地域戦略室		
内容	・事務事業評価制度を活用し、事務事業（補助金を含む）の見直しを行い、歳出の削減を図ります。					
実施項目	計画					
	H29	H30	H31	H32	H33	
補助金の見直し【継続】 〔各課・地域戦略室〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・村税等の滞納者に対する交付の制限（H29年度中）</li> <li>・村が直接執行する等の執行方法見直し（H29年度中）</li> <li>・一定役割を終えた事業を廃止（毎年度検証）</li> </ul>	⇒	⇒	⇒	⇒	
財政効果額	廃止や見直し時に計上	—	—	—	—	

#### IV 戦略別 具体的な取組項目（実施計画）

項目	③広域連携の推進		所管課	各課、地域戦略室、施設整備課		
内容	・地方自治体を取り巻く社会経済状況の変化や地方制度の変革に対応した新たな連携の可能性を探るため、広域連携を推進します。					
実施項目	計画					
	H29	H30	H31	H32	H33	
新たな広域連携の検討【継続】 〔各課・地域戦略室、施設整備課〕	・下水道事業について検討 ・超過負担、団体間負担の見直しを検討	⇒	⇒	⇒	⇒	
財政効果額	スキーム決定後に計上	—	—	—	—	

#### IV 戦略別 具体的な取組項目（実施計画）

項目	④情報化の推進		所管課	総務課		
内容	・電算システムにかかる多大な経費を削減するため、システムの効率化を図ります。電算システムの効率化は、共同実施によるコスト削減が期待できることから積極的に近隣市町に働きかけます。					
実施項目	計画					
	H29	H30	H31	H32	H33	
電算システムの効率化（クラウド化の検討等）【継続】 〔総務課〕	・共同クラウドの運用開始に向けた検討・調整	・H31.2月より運用開始	⇒	⇒	⇒	
財政効果額	—	▲1,830千円	▲11,000千円	▲11,000千円	▲11,000千円	

項目	⑤施設のあり方・管理運営の見直し		所管課	教育課、総務課、地域戦略室		
内容	・村民の利便性を踏まえ、施設のあり方や管理運営方法等を見直すことにより、施設における村民サービスの向上と運営の効率化を図ります。					
実施項目	計画					
	H29	H30	H31	H32	H33	
くすのきホールの有効活用【継続】 〔教育課・総務課・地域戦略室〕	・施設の有効活用策や住民の費用負担方策の検討	⇒	⇒	⇒	⇒	
財政効果額・目標	方向性決定後に設定	—	—	—	—	

## IV 戦略別 具体的な取組項目（実施計画）

実施項目	計画				
	H29	H30	H31	H32	H33
公共施設省エネの推進【変更】 〔各課・総務課、地域戦略室〕	・ESCO 事業の導入検討・実施	⇒	⇒	⇒	⇒
財政効果額	スキーム決定後に計上	—	—	—	—
いきいきサロンの管理運営方法の検討【新規】 〔健康福祉課〕	・指定管理者の活動状況を鑑み、新たな管理運営方法について検討	・管理運営方法の確定	・新たな管理運営方法で実施	⇒	⇒
財政効果額・目標	方向性決定後に設定	—	—	—	—
郷土資料館の管理運営方法の検討【新規】 〔教育課〕	・指定管理者の活動状況を鑑み、新たな管理運営方法について検討	・新たな管理運営方法の確定・実施	⇒	⇒	⇒
財政効果額・目標	方向性決定後に設定	—	—	—	—

#### IV 戦略別 具体的な取組項目（実施計画）

実施項目	計画				
	H29	H30	H31	H32	H33
ロープウェイの将来のあり方の検討 【新規】 〔観光・産業振興課〕	・あり方の検討	⇒	⇒	⇒	⇒
財政効果額・目標	方向性決定後に設定	—	—	—	—
道の駅の運営のあり方の検討 【新規】 〔観光・産業振興課〕	・あり方の検討	⇒	⇒	⇒	⇒
財政効果額・目標	方向性決定後に設定	—	—	—	—

## IV 戦略別 具体的な取組項目（実施計画）

項目	⑥自主財源の確保	所管課	各課、地域戦略室、 観光・産業振興課、総務課			
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・村税及び各公共料金の徴収率の向上を図ります。</li> <li>・第4次総合計画に基づき、雇用の創出及び地域の活性化を図るため、企業誘致の推進や店舗開店の促進を行うことにより税収増加を図ります。</li> </ul>					
実施項目	計画					
	H29	H30	H31	H32	H33	
村税及び各公共料金の未収金等徴収強化 【変更】 〔各課〕	・ノウハウ継承・蓄積し、未収金の徴収強化	⇒	⇒	⇒	⇒	
目標徴収率 （現年度及び過年度の のトータル徴収率）	村税 98.0% 国保料 82.3% 下水道 98.7%	村税 98.2% 国保料 82.4% 下水道 98.7%	村税 98.4% 国保料 82.5% 下水道 98.7%	村税 98.5% 国保料 82.6% 下水道 98.7%	村税 98.6% 国保料 82.7% 下水道 98.7%	
【H27 徴収率実績値】						
村税（現年度＋過年度のトータル徴収率）：98.0%						
国保料（現年度徴収率）：98.1% （トータル徴収率）：82.2%						
上下水道使用料（現年度徴収率）：97.8% （トータル徴収率）：98.6%						

#### IV 戦略別 具体的な取組項目（実施計画）

実施項目	計画				
	H29	H30	H31	H32	H33
広告料収入の確保拡大【継続】 〔各課〕	・ ホームページ 広告収入の拡大 ・ 広報紙広告収 入の拡大	⇒	⇒	⇒	⇒
目標広告数・収入額 【H27】 245 千円	10 件 500 千円	10 件 500 千円	10 件 500 千円	10 件 500 千円	10 件 500 千円
企業誘致推進・店舗開店促進【変更】 〔地域戦略室、観光・産業振興課〕	・ 企業誘致・店舗 開店の促進	⇒	⇒	⇒	⇒
目標開業・開店数 【H27】 0 件	3 件	3 件	3 件	3 件	3 件
ふるさと納税の推進【継続】 〔総務課〕	・ PRの徹底 ・ 魅力ある返礼 品の拡充	⇒	⇒	⇒	⇒
目標納税額 【H27】 2,257 千円 【H28 上半期】 59,573 千円	140,000 千円	140,000 千円	140,000 千円	140,000 千円	140,000 千円

#### IV 戦略別 具体的な取組項目（実施計画）

項目	⑦受益者負担金の適正化		所管課	各課		
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 村が提供するサービスに関する施設使用料及び手数料について、社会経済情勢の変化等を踏まえ、適正な基準に基づき、使用金額及び減免など受益者負担金の適正化を検討します。</li> <li>・ 各施設の自動販売機設置等にかかる行政財産使用料の徴取を徹底します。</li> </ul>					
実施項目	計画					
	H29	H30	H31	H32	H33	
施設使用料及び手数料の見直し【変更】 〔各課〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画的な使用料及び手数料の見直し</li> <li>・ 減免運用制度の整理</li> <li>・ 行政財産の貸付の整理（自動販売機等）</li> </ul>	⇒	⇒	⇒	⇒	
財政効果額	見直し時に計上	⇒	⇒	⇒	⇒	

#### IV 戦略別 具体的な取組項目（実施計画）

項目	⑧資産の有効活用		所管課	総務課		
内容	・未利用施設等について、売却や貸付等を行い、財産の有効活用を図ります。					
実施項目	計画					
	H29	H30	H31	H32	H33	
旧富田林千早赤阪分校跡地の売却等 【継続】 〔総務課〕		・有効活用のための条件整理 ⇒	⇒	⇒	⇒	
	財政効果額・目標	方向性決定後に設定	—	—	—	
旧千早小学校の有効活用【継続】 〔総務課〕		・旧千早小学校区地区と継続協議 ⇒	⇒	⇒	⇒	
	財政効果額・目標	方向性決定後に設定	—	—	—	

## IV 戦略別 具体的な取組項目（実施計画）

### 4つの戦略

### 《戦略2 創造的人事行政への転換》

項目	⑨目標の明確化と人事評価		所管課	人事財政課		
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標達成型組織へと転換させていくため、職員一人ひとりが自らの目標を設定し、その達成のために職務を遂行する体制を図ります。</li> <li>・勤務成績・業務処理能力に応じた給与制度の導入等、人事評価制度を再構築します。</li> </ul>					
実施項目	計画					
	H29	H30	H31	H32	H33	
人事評価制度の再構築【変更】 〔人事財政課〕	・勤務成績・業務処理能力に応じた給与制度の実施	・勤務成績・業務処理能力に応じた給与制度の実施及び反映	⇒	⇒	⇒	
	成果目標 職員のやる気度アップ	—	—	—	—	

#### IV 戦略別 具体的な取組項目（実施計画）

項目	⑩時代の変化に対応した人材の活用	所管課	人事財政課		
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会情勢の変化や村民ニーズの多様化・増大化に伴い、基礎自治体としての村の役割が大きく変化しており、こうした変化に対応するため、業務内容に合わせ様々な人材の採用など、目的達成に合致する多様な雇用形態の活用を図ります。</li> <li>・ 職員の持つ資格、能力、特技等をあらかじめ登録しておき、必要に応じて業務をサポートすることで、より安価な予算での業務執行の実現を目指す制度を検討します。</li> </ul>				
実施項目	計画				
	H29	H30	H31	H32	H33
多様な職員（常勤・非常勤）の有効活用 【継続】 〔人事財政課〕	・ 再任用職員や非常勤職員の有効活用 ・ 任期付き職員（専門職等）採用の活用	⇒	⇒	⇒	⇒
	活用事例数目標 【H27】 1件	2件	2件	2件	2件
職員の資格、能力、特技等の有効活用 【新規】 〔人事財政課〕	・ 制度導入に向けた検討	・ 導入開始	⇒	⇒	⇒
	活用事例数目標	—	3件	3件	3件

#### IV 戦略別 具体的な取組項目（実施計画）

項目	⑪高い職務意識とやる気のある職員集団の育成		所管課	人事財政課、地域戦略室		
内容	・職員一人ひとりが高い職務意識を持ち、情熱を持って仕事に取り組むことを実現するとともに、村の職員文化として定着させ、高い意欲を持つ職員集団を育成します。					
実施項目	計画					
	H29	H30	H31	H32	H33	
職員の人材育成【変更】 〔人事財政課〕	・技術伝承、ノウハウ充実を重点目標とし、若手・中堅職員への育成に向けた研修等の検討・実施	・研修の実施（全職員がいずれかに参加）	⇒	⇒	⇒	
目標研修開催回数	—	1 2回	1 2回	1 2回	1 2回	
職員提案、事務改善の推進【変更】 〔地域戦略室〕	・H29 年度中に提案しやすい環境づくりを行った上で実施	⇒	⇒	⇒	⇒	
目標改善事例件数 【H27】 0件	2件	⇒	⇒	⇒	⇒	

#### IV 戦略別 具体的な取組項目（実施計画）

実施項目	計画				
	H29	H30	H31	H32	H33
他市町との人事交流の検討【継続】 〔人事財政課〕	・相互派遣による広域的な人事交流の実施	⇒	⇒	⇒	⇒
目標交流・派遣数 【H27】0件	交流・派遣締結後に設定				

項目	⑫機動力のある執行体制の見直し	所管課	総務課、人事財政課		
内容	・村民ニーズへの対応や、村の重要施策に対応できるよう、業務・人員削減等による影響等を考慮して、必要に応じ組織の必要な見直しを行います。				
実施項目	計画				
	H29	H30	H31	H32	H33
危機管理体制の強化【継続】 〔総務課〕	・災害等発生時に速やかな体制が取れるよう、防災中枢機能等の確保・充実を図る	⇒	⇒	⇒	⇒
成果目標	迅速な対応ができる職員の防災体制の配置	—	—	—	—

#### IV 戦略別 具体的な取組項目（実施計画）

実施項目	計画				
	H29	H30	H31	H32	H33
事務決裁規程の見直し【新規】 〔人事財政課〕	・内容に見合った職階の職員が専決することで意思決定の迅速化を図る決裁システムの検討	・制度の運用開始	⇒	⇒	⇒
時間外勤務時間の 目標前年度比率	—	△3%	⇒	⇒	⇒

## IV 戦略別 具体的な取組項目（実施計画）

### 4つの戦略

＜戦略3 村民等による協働のむらづくり＞

項目	⑬村民参画の拡大		所管課	各課、人事財政課、総務課		
内容	・各種審議会等の委員の必要性、人数、年齢、任期等の基準の検証、見直しを行い、村民の参画機会の活性化を図ります。					
実施項目	計画					
	H29	H30	H31	H32	H33	
各種審議会・懇談会等委員の要件検討 【変更】 〔各課・人事財政課〕	・委員の必要性、 人数、年齢、任期 等の基準を検証	・運用の開始	⇒	⇒	⇒	
目標新任者数	—	2人	2人	2人	2人	
住民意識調査【新規】 〔総務課〕	・村民意識調査 の実施	⇒	⇒	⇒	⇒	
成果目標	村民の満足度ア ップ	⇒	⇒	⇒	⇒	

#### IV 戦略別 具体的な取組項目（実施計画）

項目	⑭村政の透明性の向上		所管課	人事財政課		
内容	・ 弁護士に直接通報するなど安心して通報できる公益通報制度を導入し、コンプライアンスの維持、向上を図ります。					
実施項目	計画					
	H29	H30	H31	H32	H33	
公益通報窓口の設置【新規】 〔人事財政課〕	・ 窓口設置の検討・実施	⇒	⇒	⇒	⇒	
成果目標	法令等違反ゼロ	⇒	⇒	⇒	⇒	

## IV 戦略別 具体的な取組項目（実施計画）

### 4つの戦略

《戦略4 より質の高いサービスへの転換》

項目	⑮村民の利便性の向上		所管課	地域戦略室、総務課、住民課		
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦略的な広報を実施し、より効果的なPRの実現を目指します。</li> <li>・村のホームページへの情報公開を充実することで、サービスの向上を図るとともに、窓口事務の軽減にも繋がります。</li> <li>・生活環境の保全に向け、景観、騒音等に配慮した住みやすい安全なまちづくりを目指します。</li> </ul>					
実施項目	計画					
	H29	H30	H31	H32	H33	
地域公共交通の運行検討【変更】 〔地域戦略室〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実証運行結果を踏まえた運行方法の検討</li> <li>・スクールバス等運行業務との連携・検討</li> <li>・村外における市町との連携・検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実証運行等の実施</li> </ul>	⇒	⇒	⇒	
事業目標 【H27 乗客数実績値】 8.2人／日 (1.6人／便)	—	運行方法により目標を設定	⇒	⇒	⇒	

#### IV 戦略別 具体的な取組項目（実施計画）

実施項目	計画				
	H29	H30	H31	H32	H33
戦略的広報の実施【新規】 〔地域戦略室〕	・連携、協働により民間企業等の広告媒体を効果的に活用できるよう協定の締結に向けた検討	・民間企業等との包括連携協定の締結	⇒	⇒	⇒
目標協定締結数	—	2件	2件	2件	2件
	・村での暮らしに関する情報を持ち合せた冊子の検討及び作成・配布	・冊子の配布	⇒	⇒	⇒
成果目標	—	村民満足度アップ	村民満足度アップ	村民満足度アップ	村民満足度アップ
	・フェイスブックなどブログの開設の検討	・フェイスブックなどブログの開設、運用開始	・フェイスブックなどブログの運用	⇒	⇒
目標フォロワー数	—	600人	700人	800人	900人

#### IV 戦略別 具体的な取組項目（実施計画）

実施項目	計画				
	H29	H30	H31	H32	H33
ホームページでの情報公開の充実【新規】 〔総務課〕	・ホームページの充実のため、リニューアルの検討	・ホームページのリニューアル	⇒	⇒	⇒
<div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">           目標閲覧数 【H27】 276,456人／年 (月平均23,038人)         </div>	—	30,000人／月平均	35,000人／月平均	40,000人／月平均	45,000人／月平均
(仮称)美化や環境に関する条例の検討【新規】 〔住民課・地域戦略室〕	・条例化に向けた調査、検討	⇒	・条例制定	・条例運用	⇒
<div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">           制定目標         </div>	—	—	騒音等苦情ゼロ	⇒	⇒